

学校スローガン

「自分で考え 決めて チャレンジ! みんなでつくる 明日の緑小!」



緑小だより

令和7年4月18日(金)発行 NO. 2 留萌市立緑丘小学校



◇交通安全青空教室(4月30日:水)のお手伝いについて◇

子どもたちが安全に学習できるよう、お手伝いいただける方を探しています。ご協力いただける方は担任または教頭までお知らせください。

■1年生・・・10:30から歩行スタート ■3年生・・・11:00から自転車スタート

○内容 学校からローソンまでのコースにある交差点に立っていただき、歩行と自転車走行を見守る。

○集合 緑丘小学校の駐車場(10:20までに)

※当日に簡単な打ち合わせを行い、立つ場所を決定します。

※雨天中止の場合はtetoruにて連絡します。



一年生

8日(火)の入学式ではどきどきしながらも、礼や返事を頑張った1年生。とても立派でした!学校の約束ごとや準備の仕方、話の聞き方など、小学校生活の基本となる勉強をたくさんしました。登校2日目からは、朝の準備を6年生のお兄さんお姉さんに教えてもらいながら、頑張っています。少しずつ自分たちでスムーズにできるようになってきています。いろいろなことが自分でできるようになってきている1年生!みんなが楽しみにしている「給食」や「友達との下校」とまだまだたくさんの「はじめて」が続きます。楽しみながらたくさんの「はじめて」に挑戦していきたいと思います。

持ち物の記名や、提出物のご協力、ありがとうございました。明日は小学校初めての参観日です。たくさんの方のご参観お待ちしております。(文責:)



四年生

進級した13人の4年生。日々、少しずつ、学級の組織づくりに取り組んでいます。今、高学年の入口に立ち、今まで以上にお互いがコミュニケーションをとれるように授業内での班活動、生活面での係活動、初めての委員会活動を頑張っています。今後のクラブ活動にも意欲的に参加していく予定です。じっくりと5・6年生のお手本を見ながら、どうしたらいいのかを考え、きっと活躍してくれるはずですよ。

4月になり、新しく変わったことがありました。給食を作るのがコープさっぽろ留萌工場になり、牛乳やおかずなど、また違った味になったこと。「今までと違う味だ!」と言いながら子どもたちは、にこにこ美味しく食べています。給食はグループの座席で、コミュニケーションをとりながら楽しそうに食べています。その良い雰囲気の中で、明日の参観日を迎えます。少しずつ成長していく4年生の姿をぜひ見ていただきたいです。(文責:)



とくし

1年桐組です。入学当初は、新しいお友達や先生方との関係をつくるため、松組教室ですべての学習を行っていましたが、今週の算数から桐組教室での学習を始めました。授業の冒頭には、3人で遊ぶ時間を設けています。仲良く遊ぶためのルールを考えたり、時間を意識しながら片付けたり、約束を守りながら遊んでいます。松組に先行して、日直の当番も始めました。「1番目にやりたい人!」の担任の声掛けに対して、3人全員が手を挙げてくれました。交替しながら元気に号令をしています。

二年生

2年生になって1週間が経ちました。同じフロアにいる1年生のお手本になろうと振る舞う姿は頼もしく、愛らしく、とても素敵です。生活科「わくわく2年生」では、1年生と一緒に学校探検をする計画を立てました。子どもたちは「理科室で人体模型を見せてあげたい!」「体育館の使い方を教えたい!」と、1年間で学んだことを思い出しながら、アイデアを出し合いました。昨年度の2年生から教えてもらったことを話す子もいて、子どもたち同士の関わり合いから生まれる学びの大切さを実感しました。子どもたちは、1年生にとって学校が安心できる楽しい場所となるような活動にしたいと意気込んでいます。担任としても、子どもたちから生まれる「~したい!」という思いを大切に育てていきたいです。(文責:)

2年生になって1週間が経ちました。同じフロアにいる1年生のお手本になろうと振る舞う姿は頼もしく、愛らしく、とても素敵です。生活科「わくわく2年生」では、1年生と一緒に学校探検をする計画を立てました。子どもたちは「理科室で人体模型を見せてあげたい!」「体育館の使い方を教えたい!」と、1年間で学んだことを思い出しながら、アイデアを出し合いました。昨年度の2年生から教えてもらったことを話す子もいて、子どもたち同士の関わり合いから生まれる学びの大切さを実感しました。子どもたちは、1年生にとって学校が安心できる楽しい場所となるような活動にしたいと意気込んでいます。担任としても、子どもたちから生まれる「~したい!」という思いを大切に育てていきたいです。(文責:)



五年生

5年生がスタートして2週間。子どもたちは、緊張の中にも新しい環境や取組にワクワクしている様子です。年度初めは、当番、係の他に、児童会本部や学級・委員会のリーダーを決めました。私が感激したのは、初めは自信がなくて立候補が少なかったところも「勇気を出して!」という私の言葉に多くの子が応えてくれ、全部の役員が立候補、演説、多数決で決定することができたことです。震える声で勇気を振り絞ってチャレンジできた子どもたちには、尊敬の気持ちで一杯です。この素晴らしい意欲を今後は自信に変えていきます。また、今週から行っている個人面談を通して、より深く子どもたちの考えや様子を理解していきたいです。明日の参観日には、たくさんのご参観をお待ちしています!(文責:)

5年生がスタートして2週間。子どもたちは、緊張の中にも新しい環境や取組にワクワクしている様子です。年度初めは、当番、係の他に、児童会本部や学級・委員会のリーダーを決めました。私が感激したのは、初めは自信がなくて立候補が少なかったところも「勇気を出して!」という私の言葉に多くの子が応えてくれ、全部の役員が立候補、演説、多数決で決定することができたことです。震える声で勇気を振り絞ってチャレンジできた子どもたちには、尊敬の気持ちで一杯です。この素晴らしい意欲を今後は自信に変えていきます。また、今週から行っている個人面談を通して、より深く子どもたちの考えや様子を理解していきたいです。明日の参観日には、たくさんのご参観をお待ちしています!(文責:)



三年生

3年生がスタートしました。初日からみんな揃ってわくわくドキドキの表情でしたが、数日たって少しずつリラックスしてきたようでした。当番活動や係が始まり、学級の目標も定まりました。どんどん学級として動いてきているように感じます。中学年になったこともあり、少しずつ子どもたちの考えを取り入れ、子どもたちが話し合っって学級を作っていってほしいと思っています。

さて、国語では、ローマ字の学習が始まりました。アルファベットの書き方を練習してから、基本の「あ(a)い(i)う(u)え(e)お(o)」をマスターしました。学習を進めるたびに、自分の名前を書けるようになっていきました。日常的に少しずつ使いながら、身に付けていってほしいと思います。(文責:)



六年生

最高学年として新学期がスタートしました。登校1日目には委員会活動・当番活動・縦割り班のリーダー決めを行い、2日目からは、朝からかわいい1年生のお世話をしています。入学式では〇〇さん、始業式では□□さんが立派に挨拶をし、役割を果たしました。最高学年としてがんばろうという意気込みが伝わってきます。今後1年間は何をやるにも「お手本として」という枕詞が付くこととなります。27名の力を合わせ、困難を乗り越え、成長してほしいと期待しています。6年生ならきっとできると思います!保護者の皆様、ご協力よろしくお願いします。(文責:)

さて、国語では、ローマ字の学習が始まりました。アルファベットの書き方を練習してから、基本の「あ(a)い(i)う(u)え(e)お(o)」をマスターしました。学習を進めるたびに、自分の名前を書けるようになっていきました。日常的に少しずつ使いながら、身に付けていってほしいと思います。(文責:)



3年柏組です。新しい学年がスタートして2週間。今年から二人になった3柏では、国語と算数の時間に、お互いの意見や考えを聞き合うことができるようになりました。今週は、二人でローマ字の学習に取り組みました。実際にアルファベットを使って書いたり、パソコンに打ち込んだりして練習しています。自分の好きな言葉を打ってみよう!と伝えて選んだ言葉は「おにぎり(onigiri)」と「モナリザ(monariza)」でした。楽しく学習しています。どうぞよろしくお願いします。



主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用（令和7年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的アソリテイ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関することなど、様々な悩みを相談できます。
		sodan-center@hokkaido-c.ed.jp		
児童相談所虐待対応ダイヤル	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (こども家庭庁)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定NPO法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または # 8891	平日10:00～20:00 (土日祝日、12/29～ 1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
		sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp		
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話)	ヤングケアラーに関する相談ができます。	
		hokkaido.young.carer2022@gmail.com		
		080-9612-1247 (SMS専用)		
		facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook)		
		@youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	